

学校だより



《教育目標》

未来を拓き 創造する子

令和4年7月22日発行

NO. 4



1学期を終えて

旭川市立雨紛小学校

校長 山口 真 希

7月になって、厳しい暑さの日が多くなりましたが、子どもたちは、毎日、元気いっぱい勉強したり遊んだりしています。1学期が終わるにあたり、本校の教育活動の様子をお知らせします。

1学期の教育活動は、新型コロナウイルスの感染を防止する警戒レベル2を踏まえて実施してきました。合唱や集会、音楽の歌唱や楽器の指導、大勢が集まる運動会などは、感染を防止する措置を取りました。例えば、音楽室での合唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカの練習や朝の歌声広場などができませんでした。

一方、小規模校のよさを活かして、できることもありました。リコーダーなどの練習をタブレット型PCを活用して、一人ずつ別室で練習しました。また、調理実習や理科の実験も、人数が少ないため、教材や機材を一人ずつ使うことができるので、個別に実施することができました。朝会や集会活動の際は、換気をして、児童の間隔を開け、時間短縮を図りました。運動会では、PTA種目や幼児種目、地域種目などはやらず、来賓の方や地域の方には、観戦自粛をお願いしました。

プール授業や遠足、合同宿泊学習、雨紛子囃子などは、感染対策をし、ほぼ、従来の形で実施できました。遠足では、目的地の公園に行く途中でスーパーに寄り、おやつを自分で買う体験をしました。宿泊学習では、神居東小学校と合同での実施が2年目となり、昨年度の経験を活かして、準備や計画、当日の活動などスムーズにできました。雨紛子囃子の活動では、3年ぶりに講話、大人の雨紛子囃子の観覧ができました。

児童会活動などでは、子どもたちは、自分の役割を自覚し意欲的に取り組んでいます。特別活動や行事などで学年を超えて全校児童が協力したり、仲良く遊んだりする様子は、小規模校の特性であり、子どもたちにとって大切な経験です。

児童の学習については、チャレンジテストやNRTの結果を踏まえ、個の定着の状況や特性に応じた指導の改善に取り組んだり、日常的に授業や特別活動などでタブレット型PCを活用したりするようになったので、今後の学力の定着や向上に期待しています。

保護者の皆さんには、6月に保護者アンケートをお願いしましたが、学校の取組に対してよい評価をいただいている一方、子どもの状況については、まだ、保護者の皆さんの期待する段階までは、至っていない結果となりました。詳細は、後日、お知らせしますが、2学期以降、指導の改善に努めていきます。

この先も、全国的な感染状況の悪化により、学校に対するさまざまな影響が懸念されています。プールの開設については、今年も、全市で放課後、休日、夏季休業などの使用ができません。まだまだ、コロナ以前の学校には戻れませんが、新しい学校の在り方を保護者の皆さんや地域の皆さんと作っていきたいと考えています。よろしく、ご理解とご協力をお願いします。



合同宿泊学習がありました

6月28日(火)、29日(水)に合同宿泊学習がありました。雨紛小学校を卒業した子どもたちは、神居東中学校へ進学することもあって、昨年度から宿泊学習と修学旅行は、中学校が一緒になる神居東小学校と合同で実施しています。本年度も、本校の5年生2名が神居東小学校の5年生と一緒に1泊2日の宿泊学習に参加しました。

当日は5年生68名が4台のバスに分かれて乗り、感染対策をとりながら深川へ向かいました。現地ではロケット作りや博物館見学、各種スポーツなど、普段できないような新鮮な体験をたくさんすることができました。

また、雨紛小の子にとって、多数の同学年の子と一緒に行動することは、とても貴重な経験でした。初めは緊張していたようですが、すぐに仲良くなり、子どもどうし声を掛け合う姿が見られるようになりました。

2日間で学んだ多くのことを、今後の生活に生かせるよう働きかけていきます。



ご参観ありがとうございました

7月7日(木)に、本年度2回目の参観日がありました。4月の進級したの頃から3ヶ月が経ち、子どもたちも学校の生活リズムをつかみ、学習や遊びに充実した毎日を送っています。そんな様子を見ていただくことができました。

また、全体懇談や学級懇談では、1学期の子どもたちの様子や夏休みの過ごし方などについてお話ししました。

2学期には、地域参観日も予定しています。今後も、感染症の状況を見ながら、子どもたちの様子を見ていただく機会を設定していきたいと思ひます。



学校いじめ防止基本方針

令和4年度の「学校いじめ防止基本方針」を学校ホームページに掲載しました。

本校では、これまでも、いじめは決して許されない行為であること、どの子にも、どの学校でも起こりうるものであることを十分認識の上、その防止と対処に努めてきました。

年度初めには、児童用「学校いじめ防止基本方針」を使って指導を行いました。児童会で整理・作成した「雨紛小のあたりまえ4か条」にも、相手の気持ちを考えた行動を重視する内容が盛り込まれています。

今後も、全ての子どもが生き生きと生活できる学び舎となるよう、学校全体で取り組んでいきます。



多くの人の力をかりて

本校では、外部講師を活用した授業を積極的に取り入れています。

7月は緑が丘消防署の方に来ていただき「消防出前講座」を実施しました。消防車の種類や消防士の装備について説明を受け、放水体験もさせてもらいました。

また、先週はオンライン授業で「e-ネット安心講座」を行いました。便利なインターネットですが、使い方を間違えると自分はもちろん、多くの人を傷つけてしまうことを教えていただきました。

専門の知識を携えた人の話を直に聞くことで、机上だけでは得られないことを学ぶことができます。

感染症対策をしながら、今後も子どもたちに、より充実した時間を提供できるようにしたいです。



e-ネット安心講座

消防出前講座

【 8月の主な行事予定 】

- 10日(水) 学校閉庁日
- 11日(木) 山の日
- 12日(金) 学校閉庁日
- 15日(月) 学校閉庁日
- 19日(金) チャレンジ学習
- 22日(月) 2学期始業式 諸費納入日
親子クリーン活動 安全点検
- 23日(火) 自動車文庫
低中学年読み聞かせ
- 24日(水) 二計測
- 25日(木) がんばり発表会
- 26日(金) 合同修学旅行結団式(6年)
- 29日(月) 合同修学旅行(6年)
- 30日(火) 合同修学旅行(6年)
- 31日(水) 雨紛神社祭 回復日(6年)